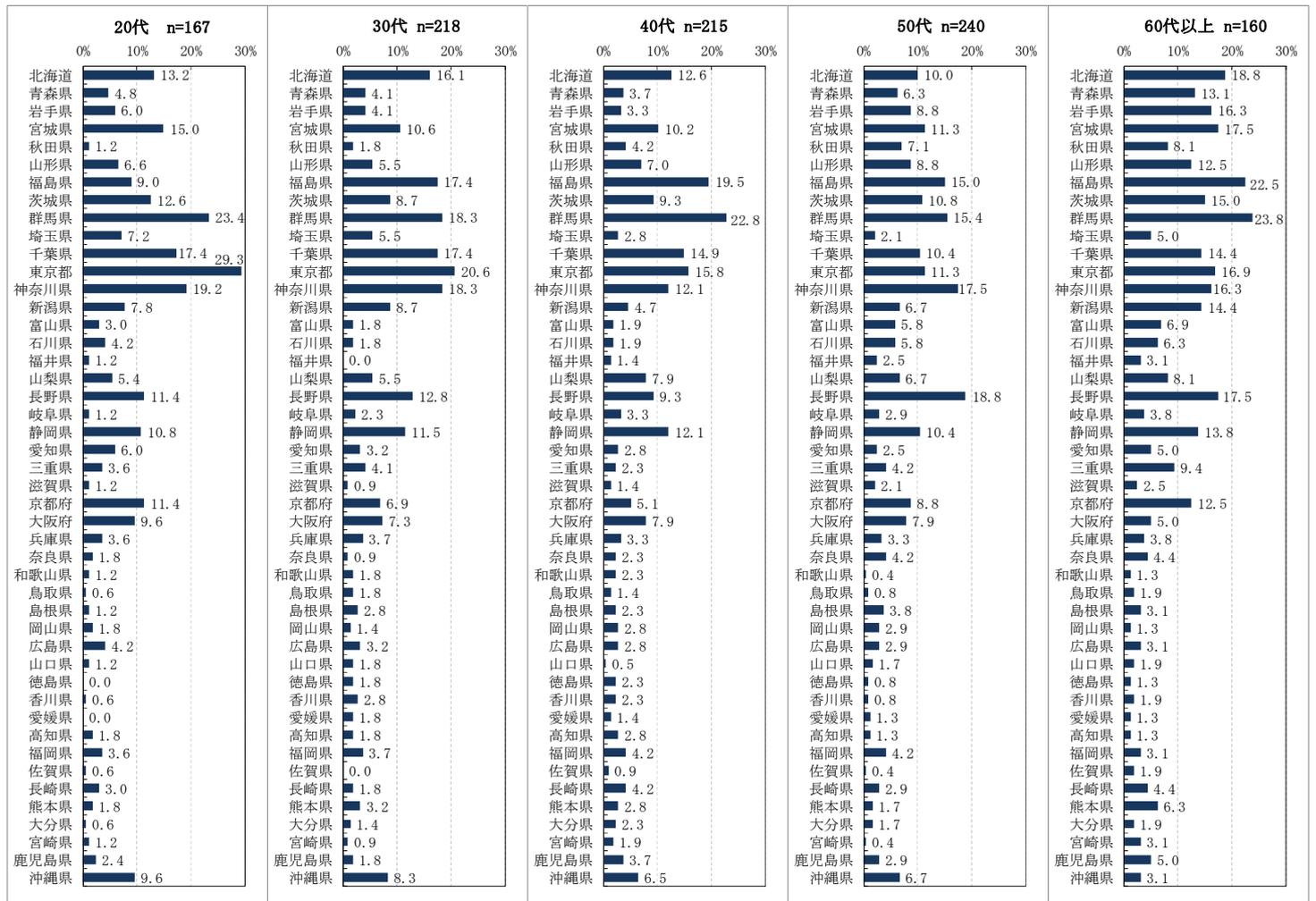




# I. 県内居住者

宿泊旅行（3年以内）の地域を年代別にみると、全ての年代で群馬県が3位以内にランクインしており、幅広い年代から受け入れられていることが窺える。30代以下では「東京都」、「神奈川県」の両方がランクインしており、都市部へ旅行する傾向が見て取れる。50代以上では「長野県」がランクインしている。

図 I-1-(1)-I. 県外への宿泊旅行地域(年代別) (複数回答)



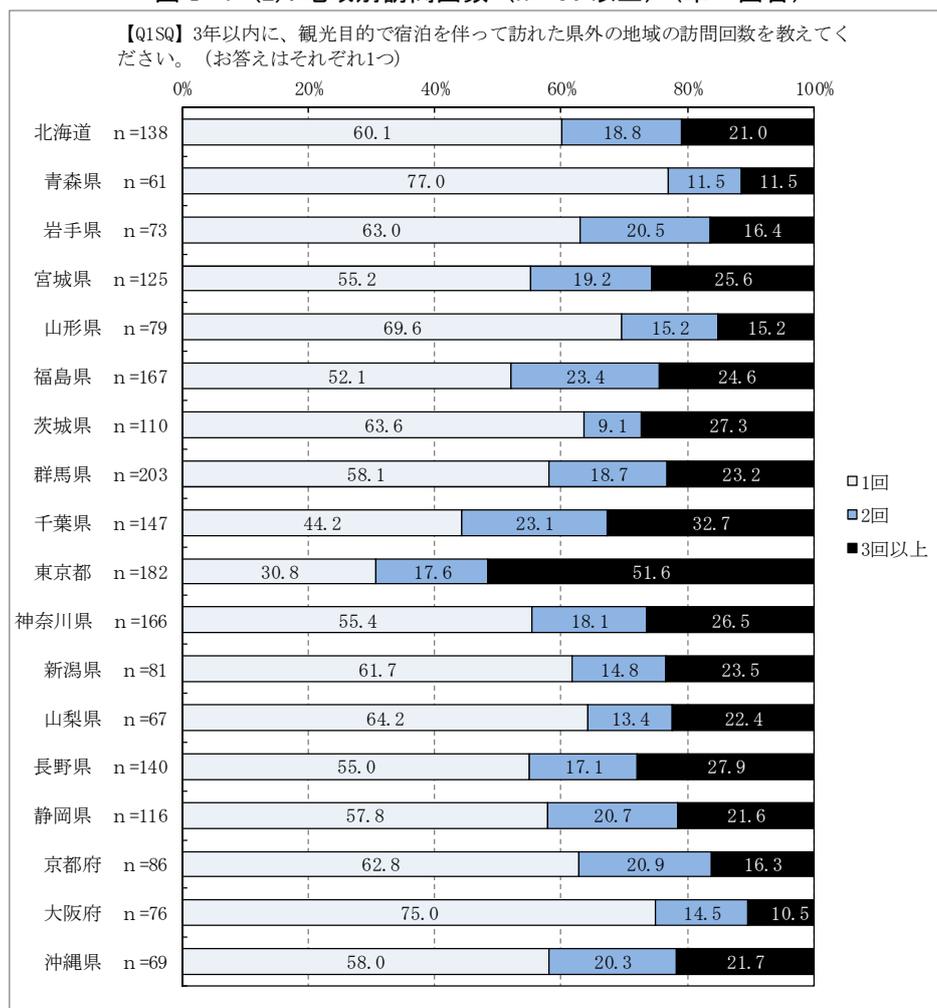
20代			30代			40代			50代			60代以上		
順位	都道府県	%	順位	都道府県	%									
1	東京都	29.3	1	東京都	20.6	1	群馬県	22.8	1	長野県	18.8	1	群馬県	23.8
2	群馬県	23.4	2	群馬県	18.3	2	福島県	19.5	2	神奈川県	17.5	2	福島県	22.5
3	神奈川県	19.2	2	神奈川県	18.3	3	東京都	15.8	3	群馬県	15.4	3	北海道	18.8
4	千葉県	17.4	4	福島県	17.4	4	千葉県	14.9	4	福島県	15.0	4	宮城県	17.5
5	宮城県	15.0	4	千葉県	17.4	5	北海道	12.6	5	宮城県	11.3	4	長野県	17.5

(2) 地域別訪問回数

訪問回数（3年以内）を「2回」と「3回以上」の合計で見ると「東京都」（69.2%）が最も多く、次いで「千葉県」（55.8%）、「福島県」（48.0%）、「長野県」（45.0%）、「宮城県」（44.8%）、「神奈川県」（44.6%）となっている。

「3回以上」で見ると、「東京都」（51.6%）が最も多く、次いで「千葉県」（32.7%）、「長野県」（27.9%）、「茨城県」（27.3%）、「神奈川県」（26.5%）が比較的多くなっている。

図 I-1-(2). 地域別訪問回数 (n=50 以上) (単一回答)



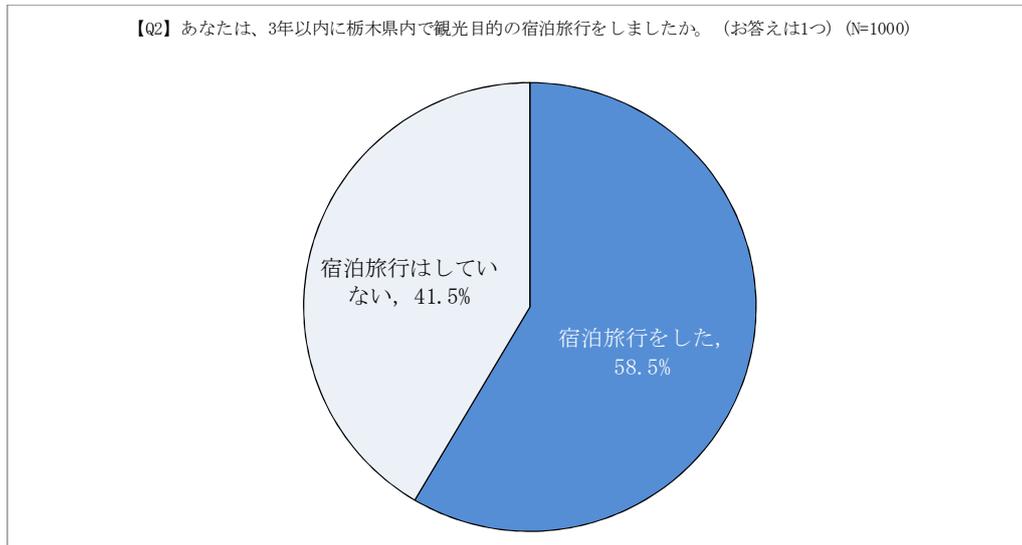
# I. 県内居住者

## 2. 栃木県内への宿泊旅行（3年以内）

### （1）全体

県内への宿泊旅行(3年以内)は、「宿泊旅行をした」(58.5%)が「宿泊旅行はしていない」(41.5%)を上回った。

図 I-2-(1)-7. 県内への宿泊旅行の有無（単一回答）



## I. 県内居住者

県内への宿泊旅行の有無を年代別性別にみると、全ての年代、性別で「宿泊旅行をした」の割合が「宿泊旅行はしていない」の割合を上回っている。特に20代の男女、30代女性、50代男性、60代男女では6割以上が宿泊旅行をしている。40代は男女共に他の年代よりも「宿泊旅行をした」割合がやや低い。

図 I -2-(1)-I. 県内への宿泊旅行の有無（年代別性別）（単一回答）

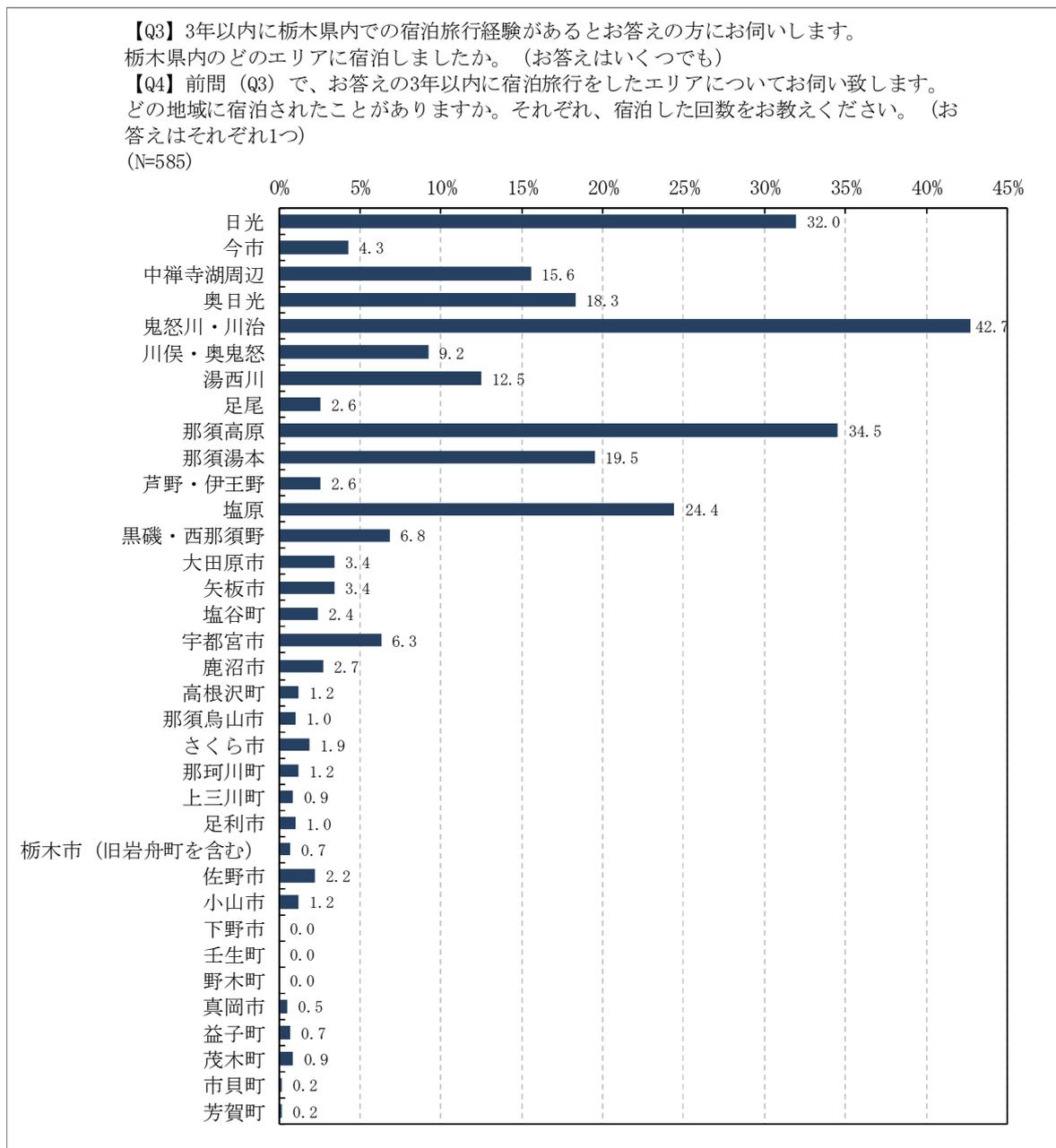


# I. 県内居住者

## (2) 宿泊エリア

県内への宿泊旅行（3年以内）エリアをみると、「鬼怒川・川治」（42.7%）が最も多く、次いで「那須高原」（34.5%）、「日光」（32.0%）、「塩原」（24.4%）となっており、温泉地への宿泊旅行が多くなっている。

図 I-2-(2). 県内への宿泊旅行エリア（複数回答）



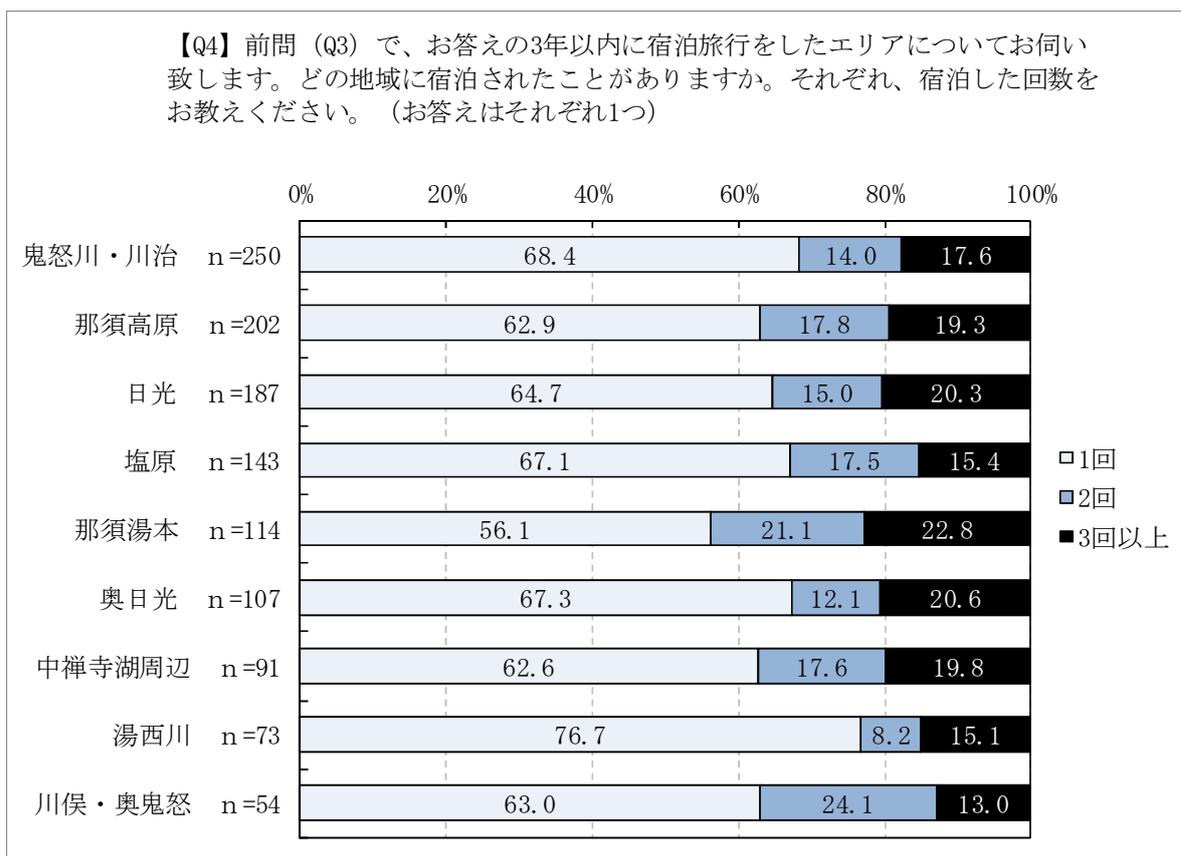
(注) Q4で宿泊した回数を回答した地域を「宿泊旅行経験有り」として集計した。

(3) エリア別宿泊回数

エリア別の宿泊回数（3年以内）をみると、「那須湯本」が「2回」と「3回以上」の合計で43.9%と最も高く、次いで「中禅寺湖周辺」（37.4%）、「那須高原」（37.1%）、「川俣・奥鬼怒」（37.1%）となっている。

「3回以上」でみると、「那須湯本」（22.8%）、「奥日光」（20.6%）、「日光」（20.3%）が多くなっている。

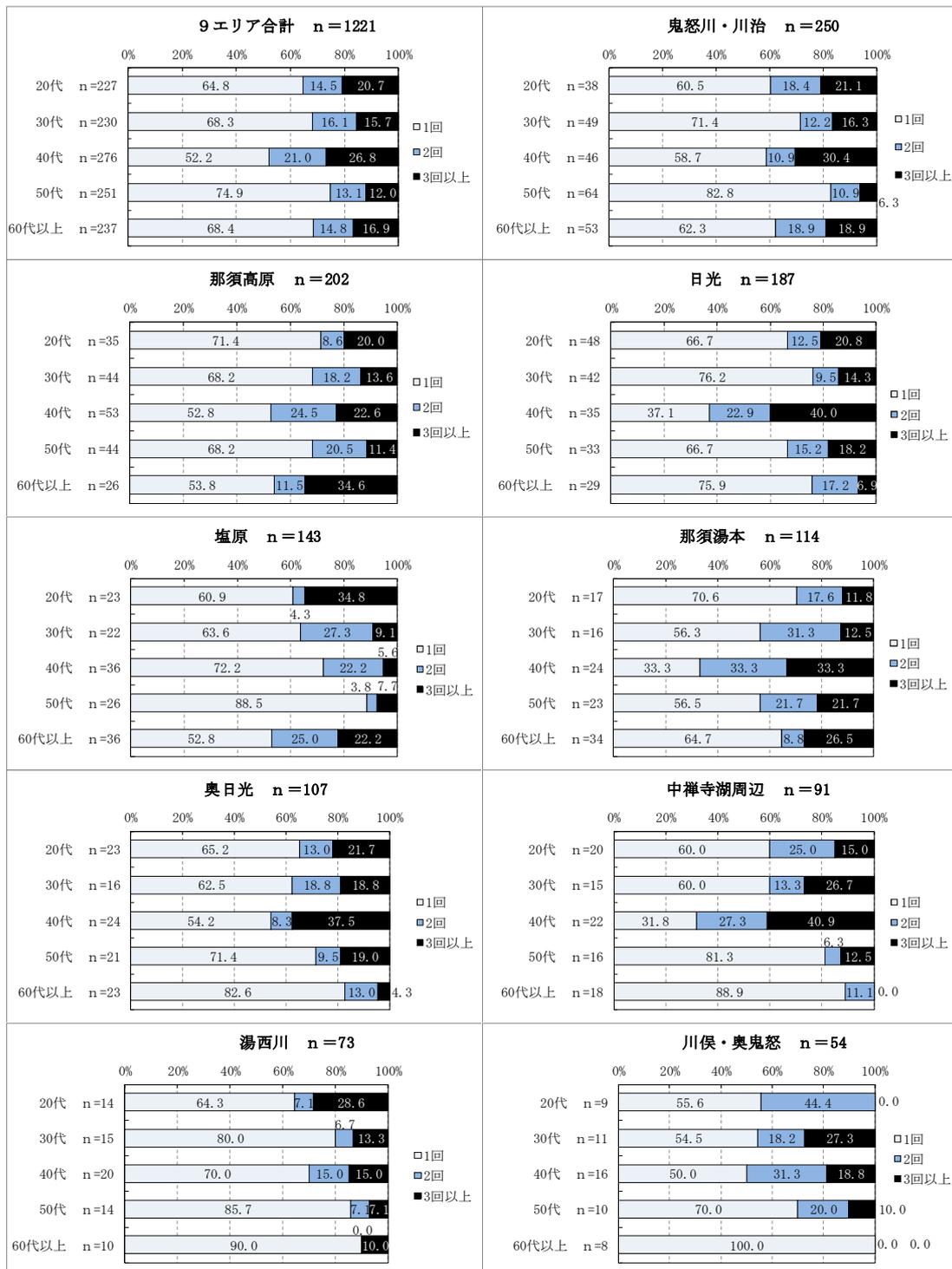
図 I-2-(3)-7. エリア別宿泊旅行回数（n=50以上）（単一回答）



## I. 県内居住者

年代別に「2回」と「3回以上」の宿泊回数をみると、主要な9エリアの合計では「40代」がもっとも多くなっている。エリア別にみると、「鬼怒川・川治」では「20代」、「40代」、「60代以上」で訪問回数が多い。「那須高原」では「40代」、「60代以上」が多くなっている。「日光」、「那須湯本」、「奥日光」、「中禅寺湖」では「40代」が多くなっている。「塩原」では「50代」までは年代が上がるにつれて少なくなっているが、「60代以上」では多くなっている。「湯西川」では「20代」が多く、「川俣・奥鬼怒」では「20代」～「40代」が多くなっている。

図 I-2-(3)-4. エリア別宿泊旅行回数（年代別）（単一回答）

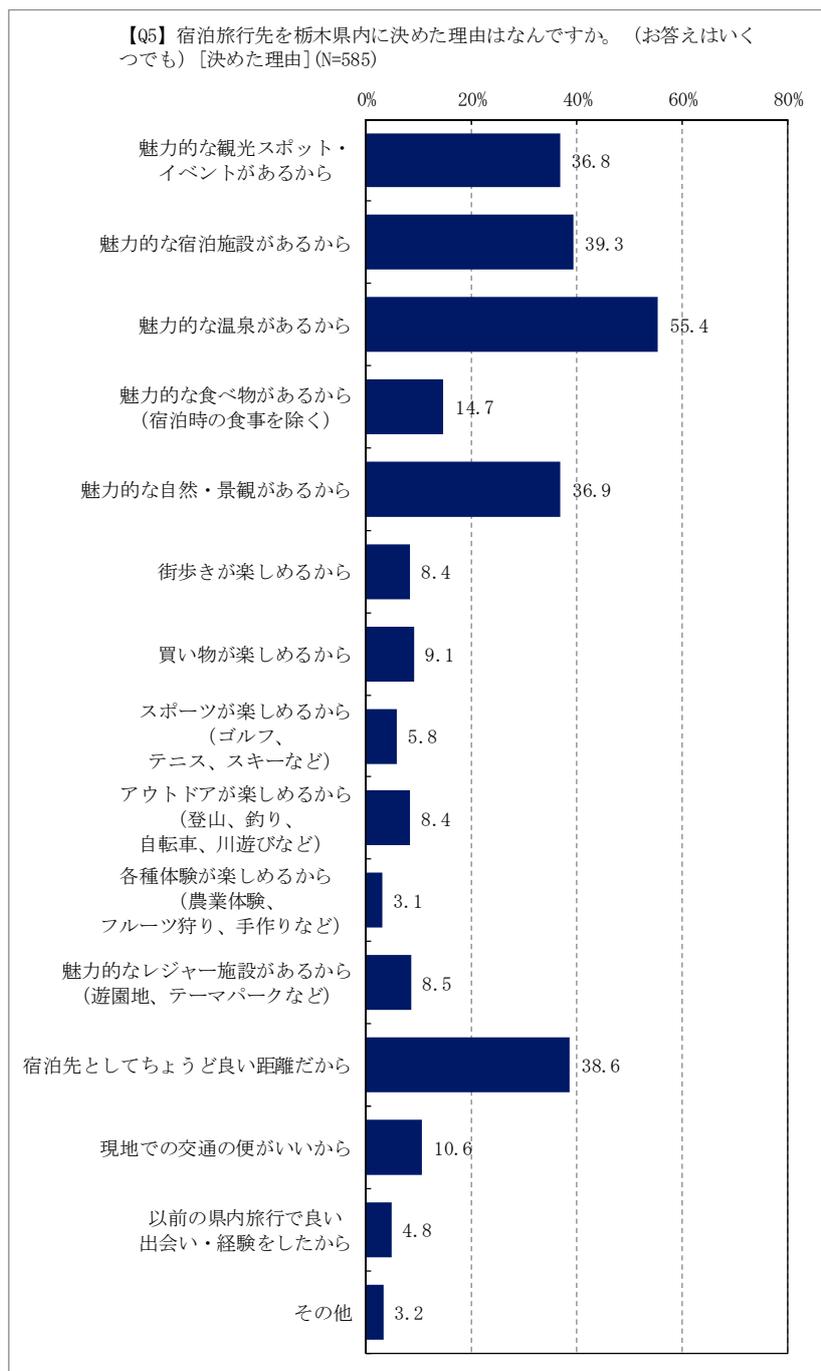


## (4) 宿泊旅行をした理由

宿泊旅行先を栃木県内に決めた理由は、「魅力的な温泉があるから」(55.4%)が最も多く、次いで「魅力的な宿泊施設があるから」(39.3%)、「宿泊先としてちょうど良い距離だから」(38.6%)、「魅力的な自然・景観があるから」(36.9%)、「魅力的な観光スポット・イベントがあるから」(36.8%)となっている。

各種体験やスポーツなど体験型観光は低く、旅行先の活動よりも温泉に入ること、泊まることを重視する傾向にある。

図 I-2-(4)-7. 宿泊旅行をした理由 (複数回答)

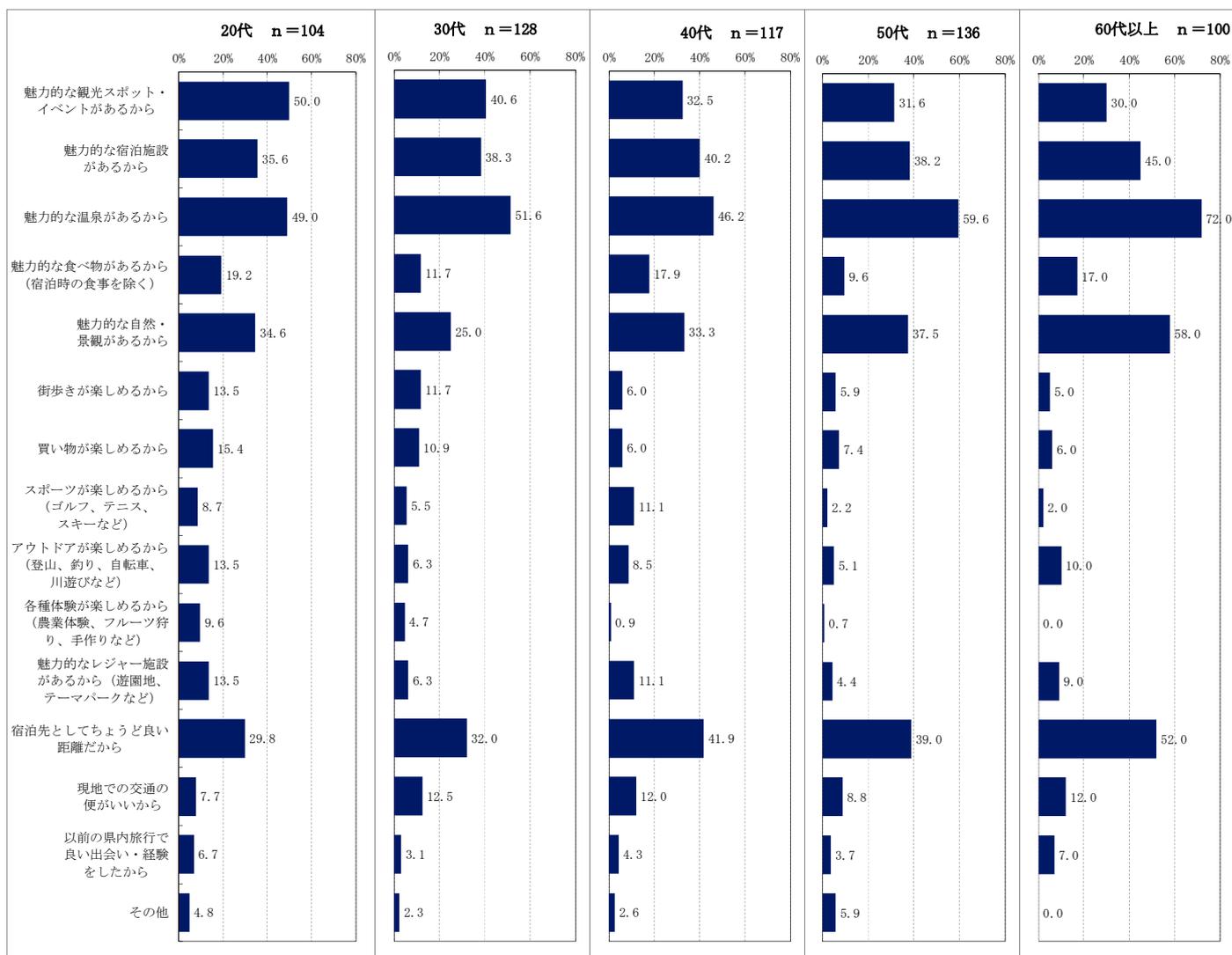


## I. 県内居住者

宿泊旅行をした理由を年代別にみると、全ての年代で「魅力的な温泉があるから」が多く、「60代以上」では7割を超えている。また、「魅力的な自然・景観があるから」、「宿泊旅行先としてちょうど良い距離だから」も「60代以上」が最も多くなっている。一方、「魅力的な観光スポット・イベントがあるから」は年代が下がるにつれて多くなっている。

若い年代ほど観光スポット・イベントを目的とし、高い年代ほど温泉や自然・景観を目的に旅行をしていることが窺われる。

図 I-2-(4)-1. 宿泊旅行をした理由（年代別）（複数回答）

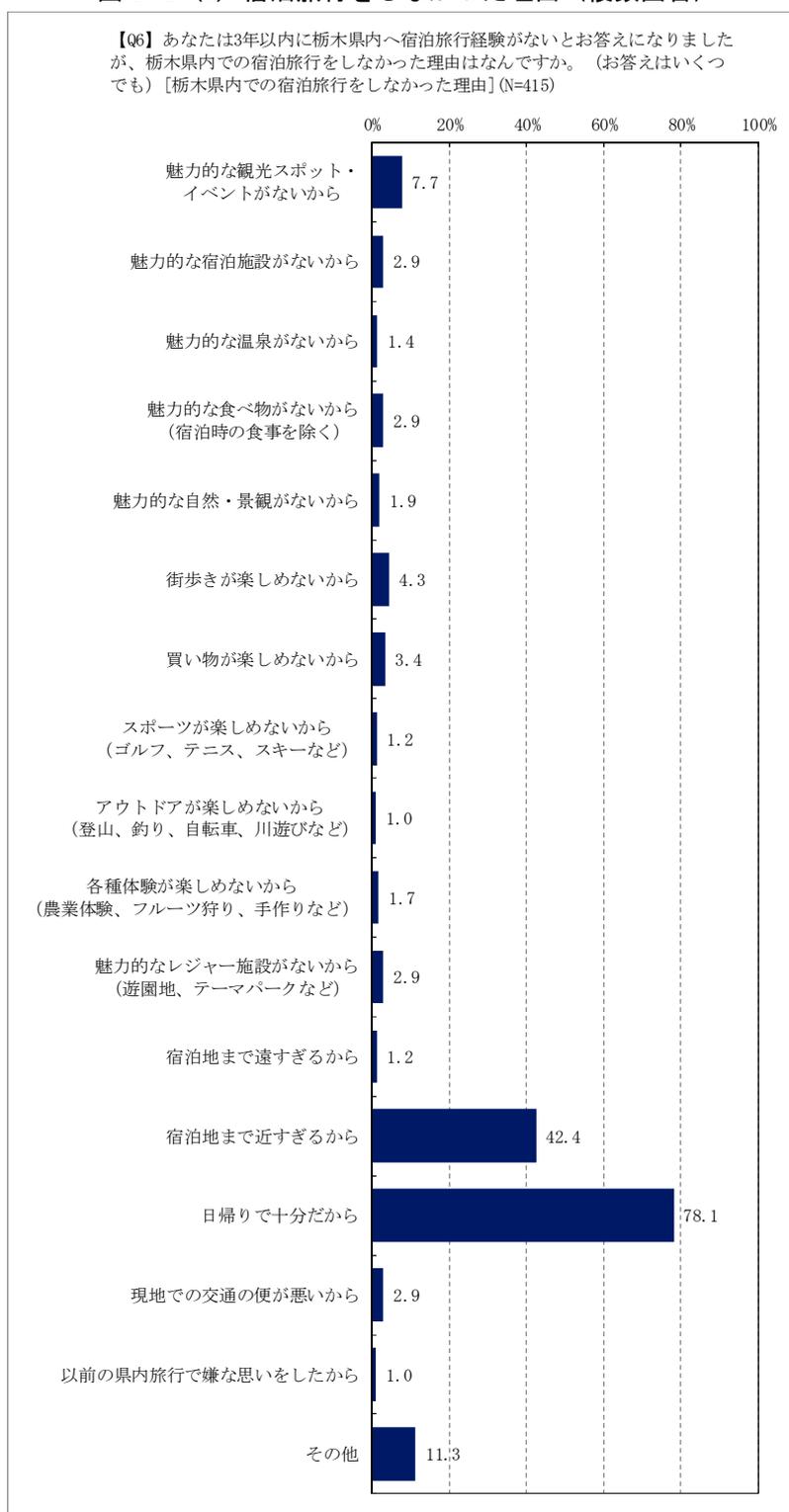


## (5) 宿泊旅行をしなかった理由

宿泊旅行（3年以内）をしなかった理由は、「日帰りで十分だから」（78.1%）が最も多く、次いで、「宿泊地まで近すぎるから」（42.4%）が多くなっており、年代別にみても同じ傾向となった。

県内居住者の場合、県内での旅行は距離が近いため、宿泊しなくても十分観光できると考えていることが窺われる。また、宿泊旅行先の選定にあたっては宿泊地までの距離感も判断要素となっていることが窺われる。

図 I-2-(5). 宿泊旅行をしなかった理由（複数回答）



# I. 県内居住者

## 3. 旅行先として栃木県より魅力を感じる都県

### (1) 全項目比較

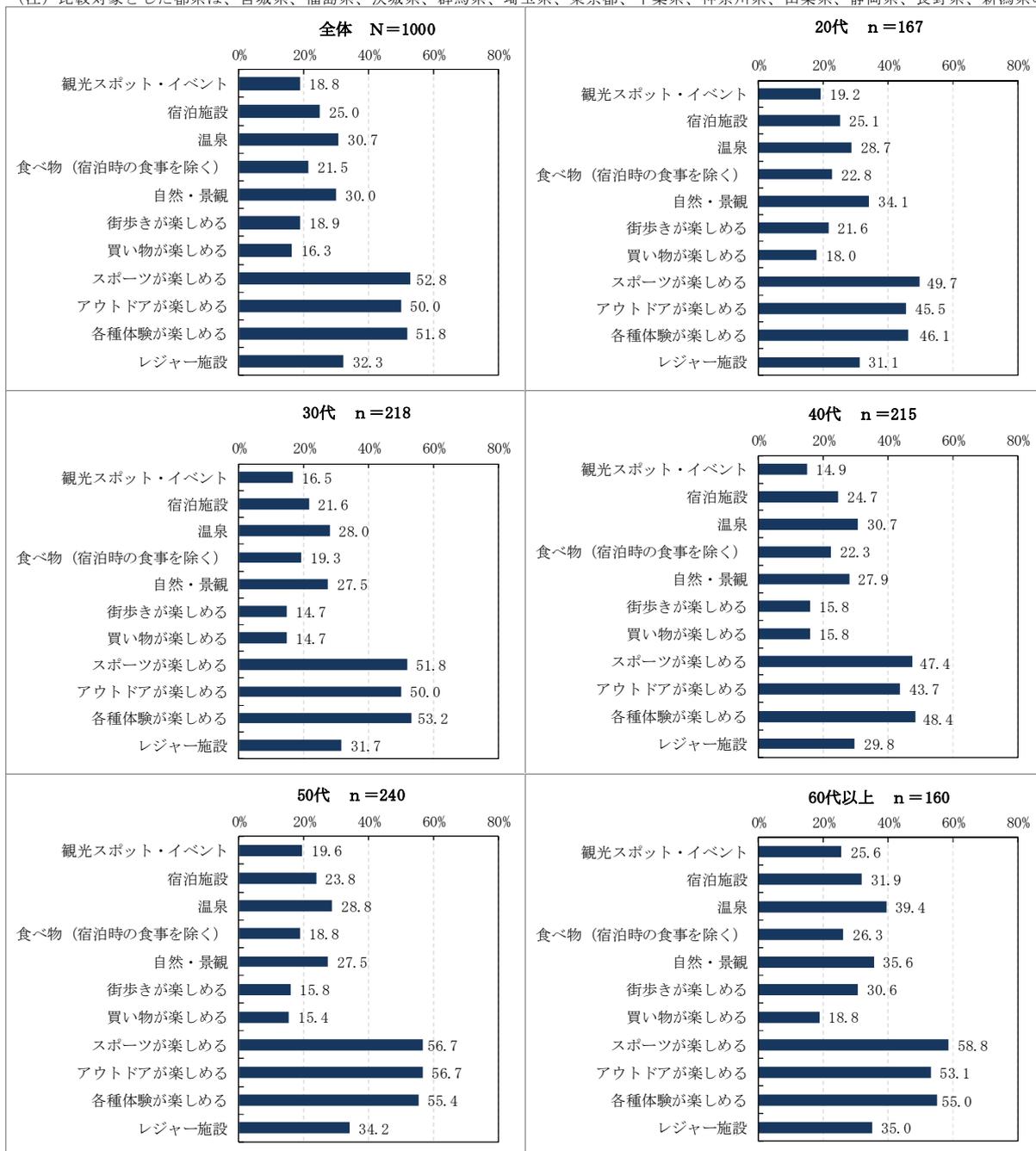
11の項目について、旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を聞いたところ、「栃木県より魅力を感じる都県はない」と回答した割合は、「スポーツが楽しめる」(52.8%)が最も多く、次いで「各種体験が楽しめる」(51.8%)、「アウトドアが楽しめる」(50.0%)となっている。

年代別にみても、全ての年代で「スポーツが楽しめる」、「各種体験が楽しめる」、「アウトドアが楽しめる」が多くなっている。それ以外の項目については、「60代以上」で他の年代に比べて多くなっている。

図 I-3-(1)-7. 他県に比べ栃木県が最も魅力的な項目（全体、年代別）（単一回答）

【Q7】旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を項目ごとにお教えてください。（お答えはそれぞれいくつでも）(N=1000)

(注) 比較対象とした都県は、宮城県、福島県、茨城県、群馬県、埼玉県、東京都、千葉県、神奈川県、山梨県、静岡県、長野県、新潟県の12都県。



## I. 県内居住者

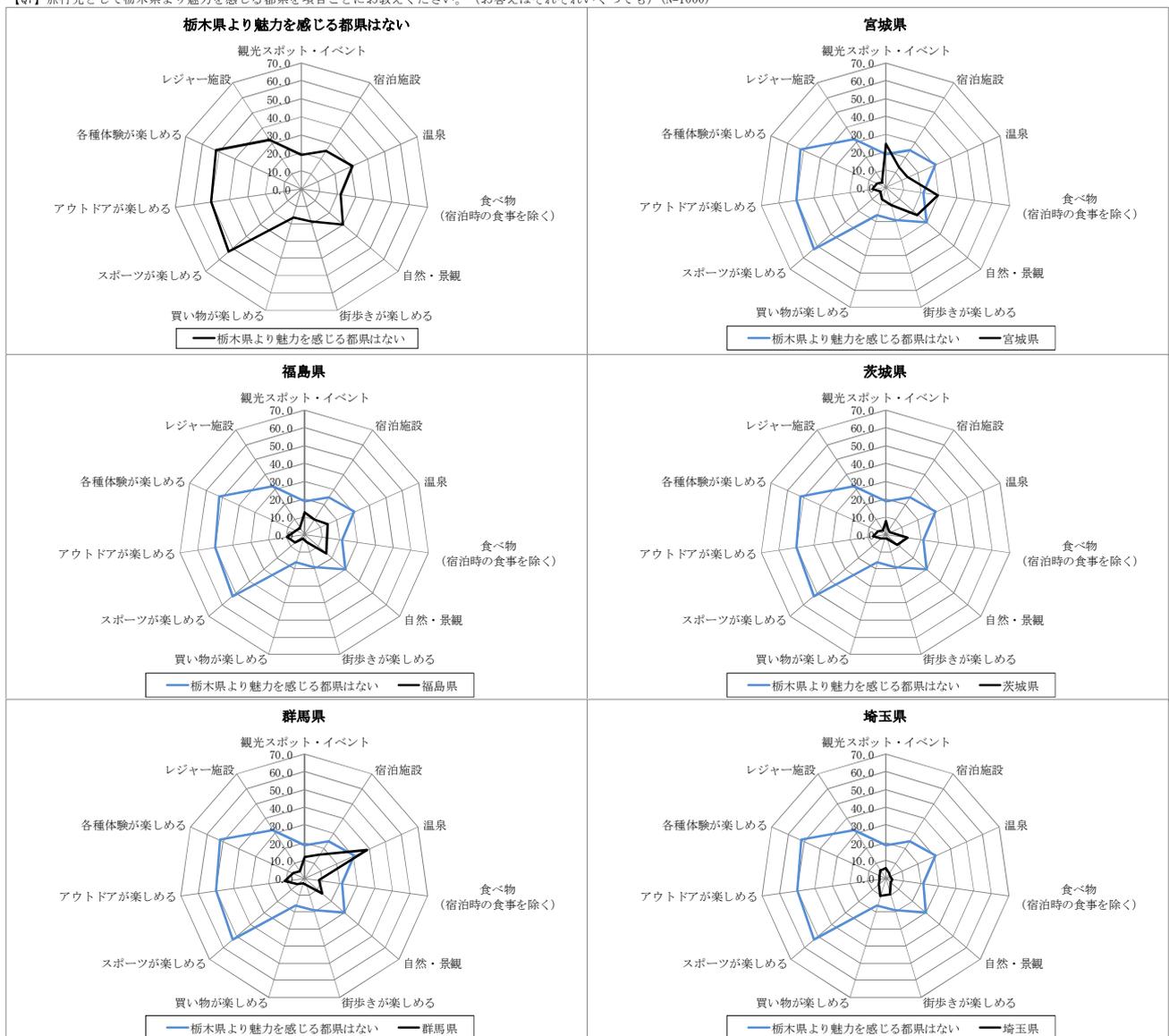
また、「栃木県より魅力を感じる都県はない」と回答した割合と、他の都県に魅力を感じると回答した割合とを比較すると、多くの項目で「栃木県より魅力を感じる都県はない」と回答した割合が他の都県を回答した割合を上回っており、県内居住者が栃木県を魅力的に感じていることがわかる。

一方、「栃木県より魅力を感じる県はない」と回答した割合が下回っている項目をみると、「観光スポット・イベント」では6つの都県（「宮城県」、「東京都」、「千葉県」、「神奈川県」、「静岡県」、「長野県」）、「食べ物」では3つの都県（「宮城県」、「東京都」、「新潟県」）、「温泉」では「群馬県」、「買い物を楽しめる」、「街歩きを楽しめる」では「東京都」と「神奈川県」、「レジャー施設」、「宿泊施設」では「東京都」を下回っている。

宮城県や新潟県の食べ物、群馬県の温泉は魅力的にとらえられており、ブランド力が高いと考えられる。東京都や神奈川県などの都市部はメディアで取り上げられることも多く、飲食店や販売店、観光スポット自体が多いことが影響していると考えられる。

図 I-3-(1)-4. 栃木県より魅力を感じる都県（都県別）①（複数回答）

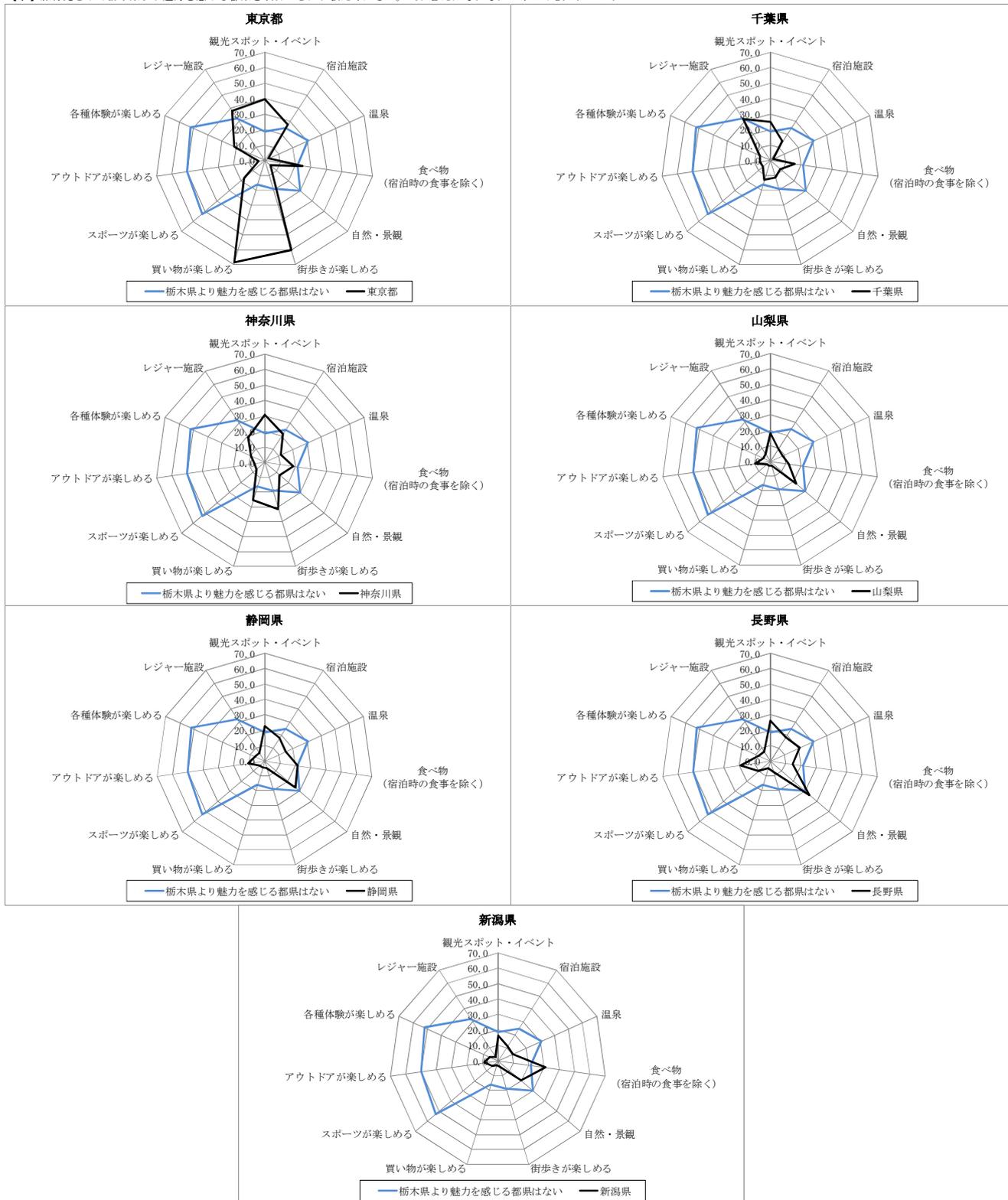
【Q7】 旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を項目ごとにお教えてください。（お答えはそれぞれいくつでも）(N=1000)



# I. 県内居住者

図 I-3-(1)-ウ. 栃木県より魅力を感じる都県（都県別）②（複数回答）

【Q7】 旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を項目ごとにお教えてください。（お答えはそれぞれいくつでも）（N=1000）



(2) 個別項目

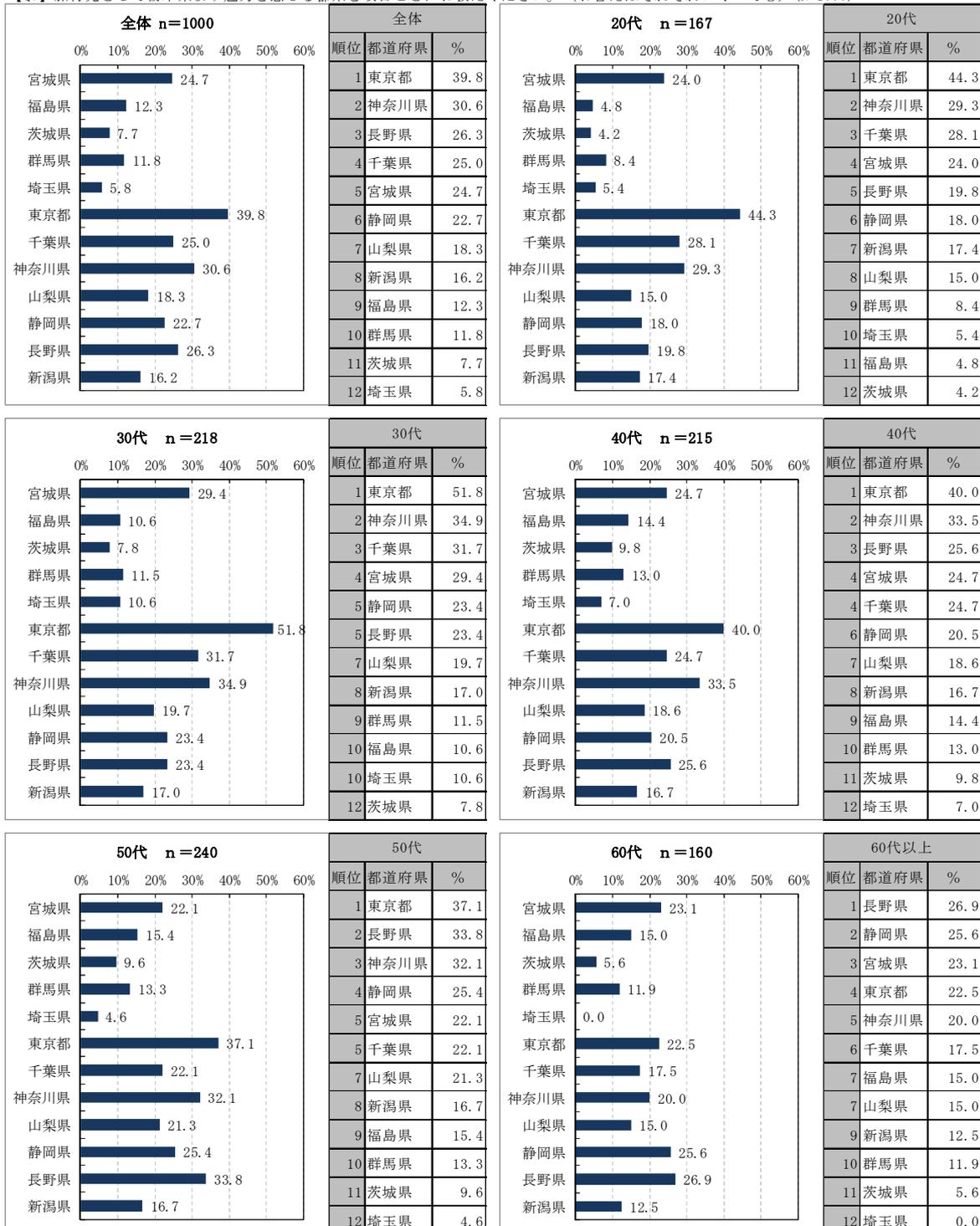
①観光スポット・イベント

「観光スポット・イベント」で栃木県より魅力を感じる都県は、全体をみると「東京都」(39.8%)が最も多く、次いで「神奈川県」(30.6%)、「長野県」(26.3%)となった。

年代別にみると、「20代」～「50代」では「東京都」が最も多く、「60代以上」では「長野県」(26.9%)が最も多くなっている。

図 I-3-(2)-①. 栃木県より魅力を感じる都県[観光スポット・イベント] (複数回答)

【Q7】 旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を項目ごとにお教えてください。(お答えはそれぞれいくつでも) (N=1000)



# I. 県内居住者

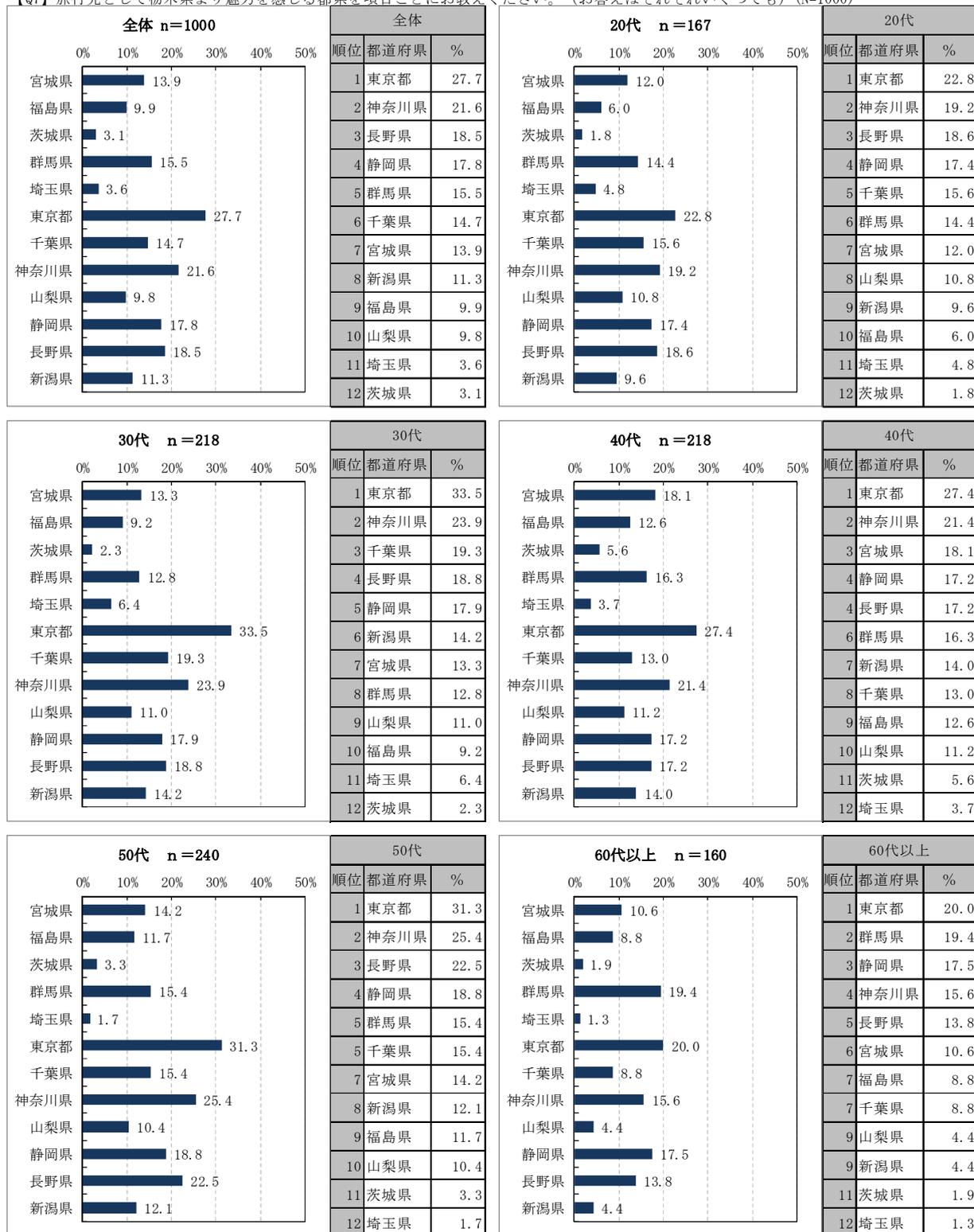
## ②宿泊施設

「宿泊施設」で栃木県より魅力を感じる都県は、全体をみると「東京都」(27.7%)が最も多く、次いで「神奈川県」(21.6%)、「長野県」(18.5%)となった。

年代別にみると、全ての年代で「東京都」が最も多くなっている。

図 I-3-(2)-②. 栃木県より魅力を感じる都県[宿泊施設] (複数回答)

【Q7】旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を項目ごとにお教えてください。(お答えはそれぞれいくつでも) (N=1000)



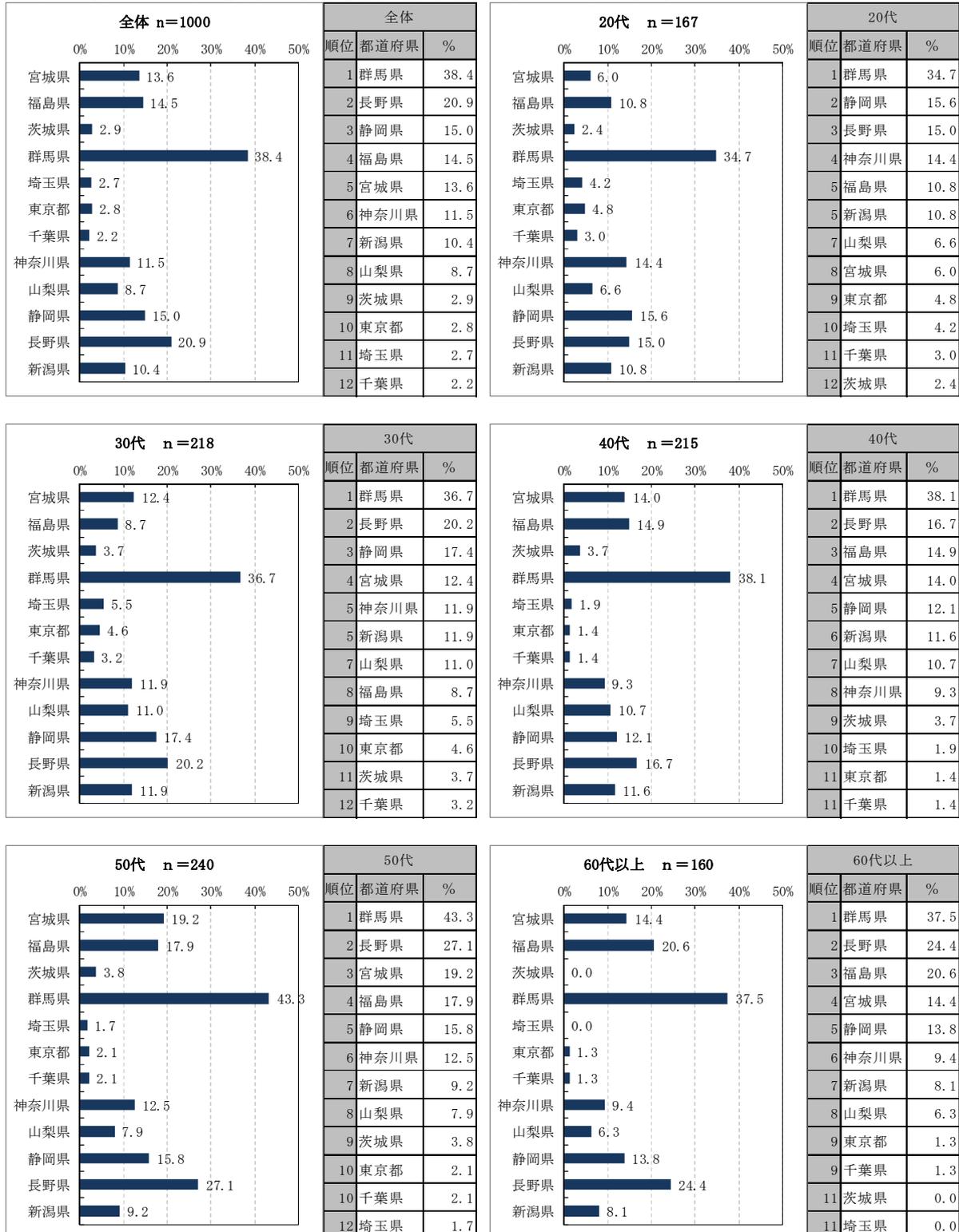
③温泉

「温泉」で栃木県より魅力を感じる都県は、全体をみると「群馬県」(38.4%)が突出しており、次いで「長野県」(20.9%)、「静岡県」(15.0%)となっている。

年代別にみても概ね同じ傾向を示している。

図 I-3-(2)-③. 栃木県より魅力を感じる都県[温泉] (複数回答)

【Q7】旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を項目ごとにお教えてください。(お答えはそれぞれいくつでも) (N=1000)



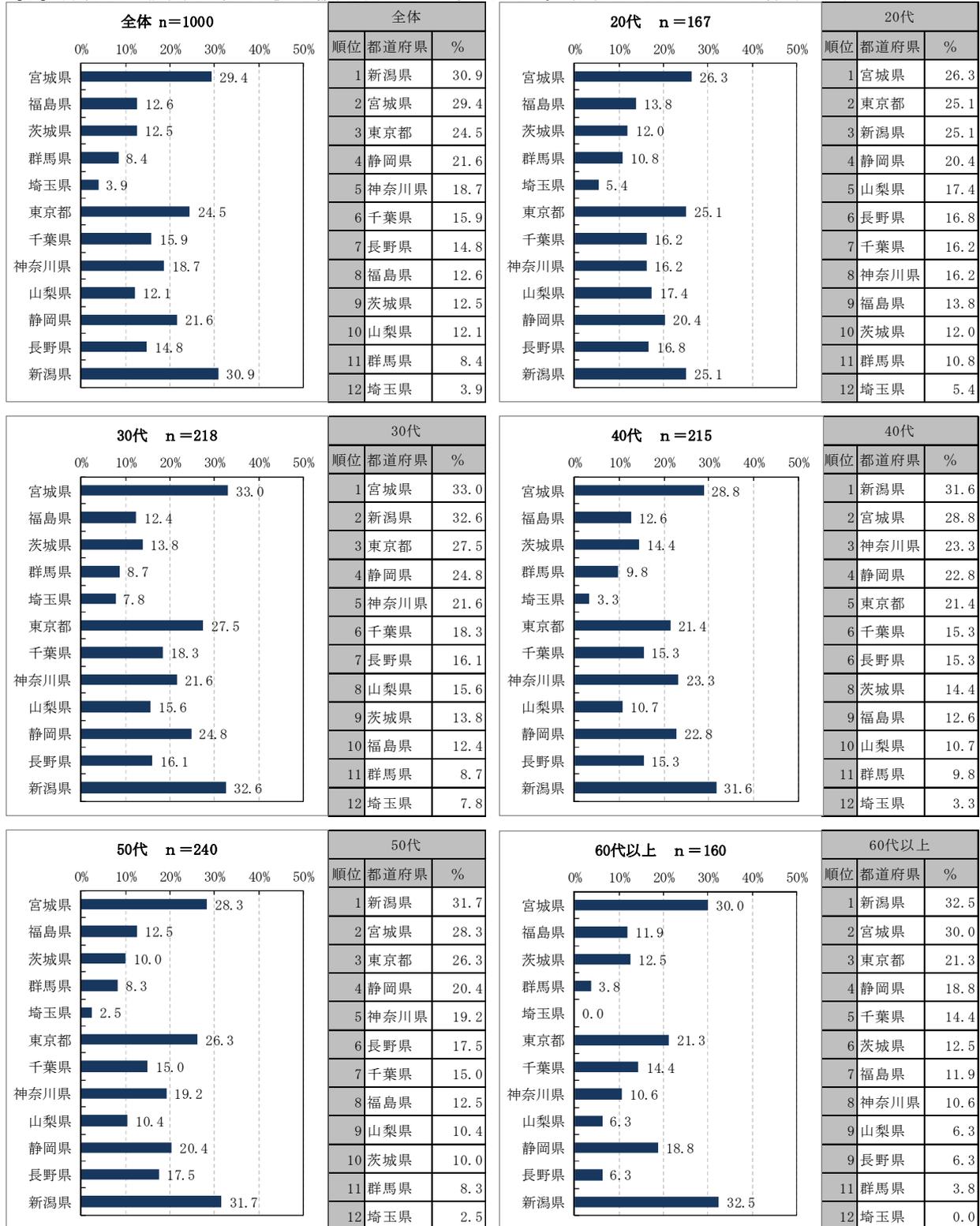
# I. 県内居住者

## ④食べ物（宿泊時の食事を除く）

「食べ物（宿泊時の食事を除く）」で栃木県より魅力を感じる都県は、全体をみると「新潟県」(30.9%)が最も多く、次いで「宮城県」(29.4%)、「東京都」(24.5%)となっている。  
年代別にみても、概ね同じ傾向を示している。

図 I-3-(2)-④. 栃木県より魅力を感じる都県[食べ物（宿泊時の食事を除く）]（複数回答）

【Q7】旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を項目ごとにお教えください。（お答えはそれぞれいくつでも）(N=1000)



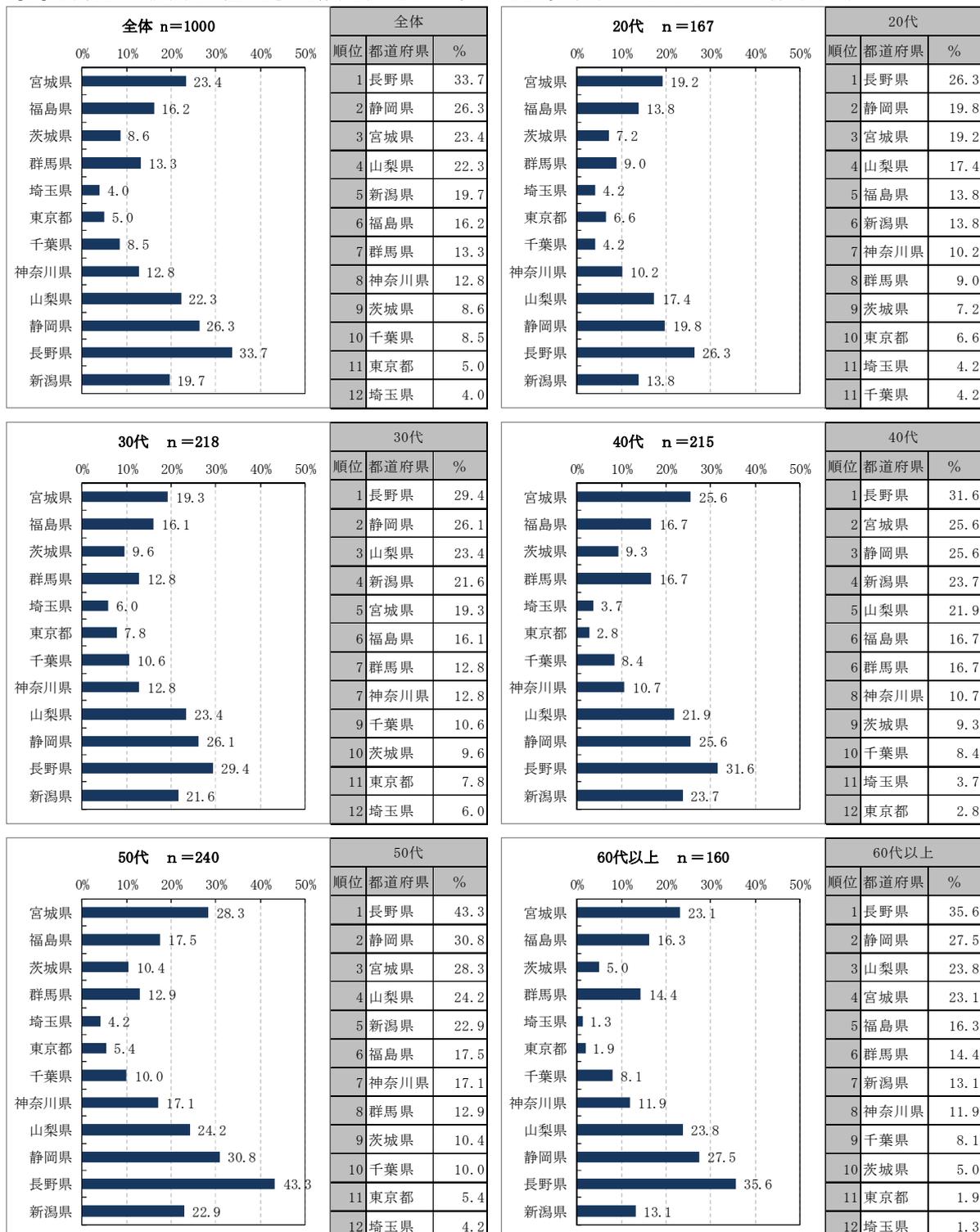
⑤自然・景観

「自然・景観」で栃木県より魅力を感じる都県は、全体をみると「長野県」(33.7%)が最も多く、次いで「静岡県」(26.3%)、「宮城県」(23.4%)、「山梨県」(22.3%)、「新潟県」(19.7%)となっている。

年代別にみても、概ね同じ傾向を示している。

図 I-3-(2)-⑤. 栃木県より魅力を感じる都県[自然・景観] (複数回答)

【Q7】旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を項目ごとにお教えてください。(お答えはそれぞれいくつでも) (N=1000)



# I. 県内居住者

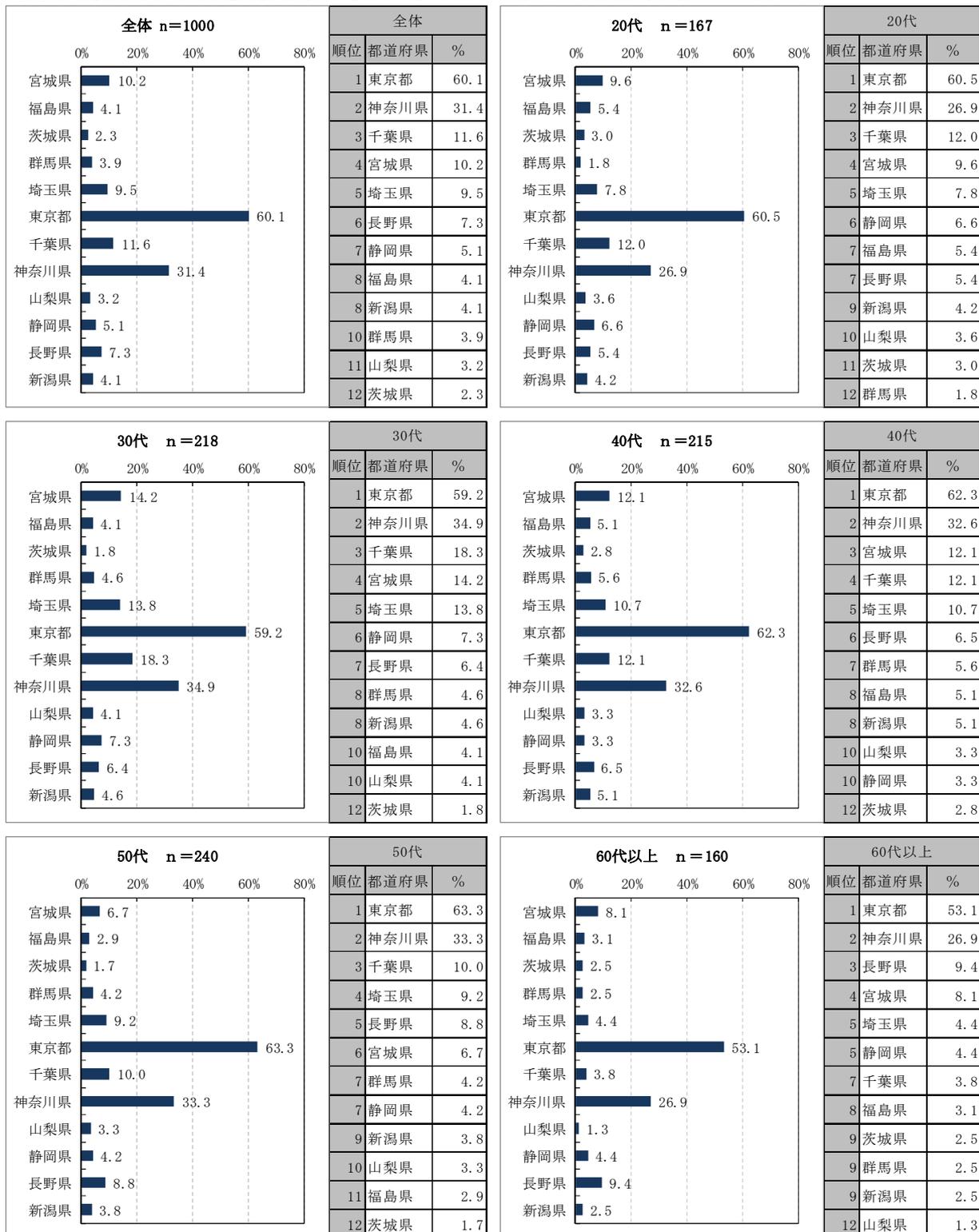
## ⑥街歩きが楽しめる

「街歩きが楽しめる」で栃木県より魅力を感じる都県は、全体でみると「東京都」(60.1%)が最も多く、次いで「神奈川県」(31.4%)となっている。

年代別にみても、概ね同じ傾向を示している。

図 I -3-(2)-⑥. 栃木県より魅力を感じる都県[街歩き] (複数回答)

【Q7】旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を項目ごとにお教えてください。(お答えはそれぞれいくつでも) (N=1000)



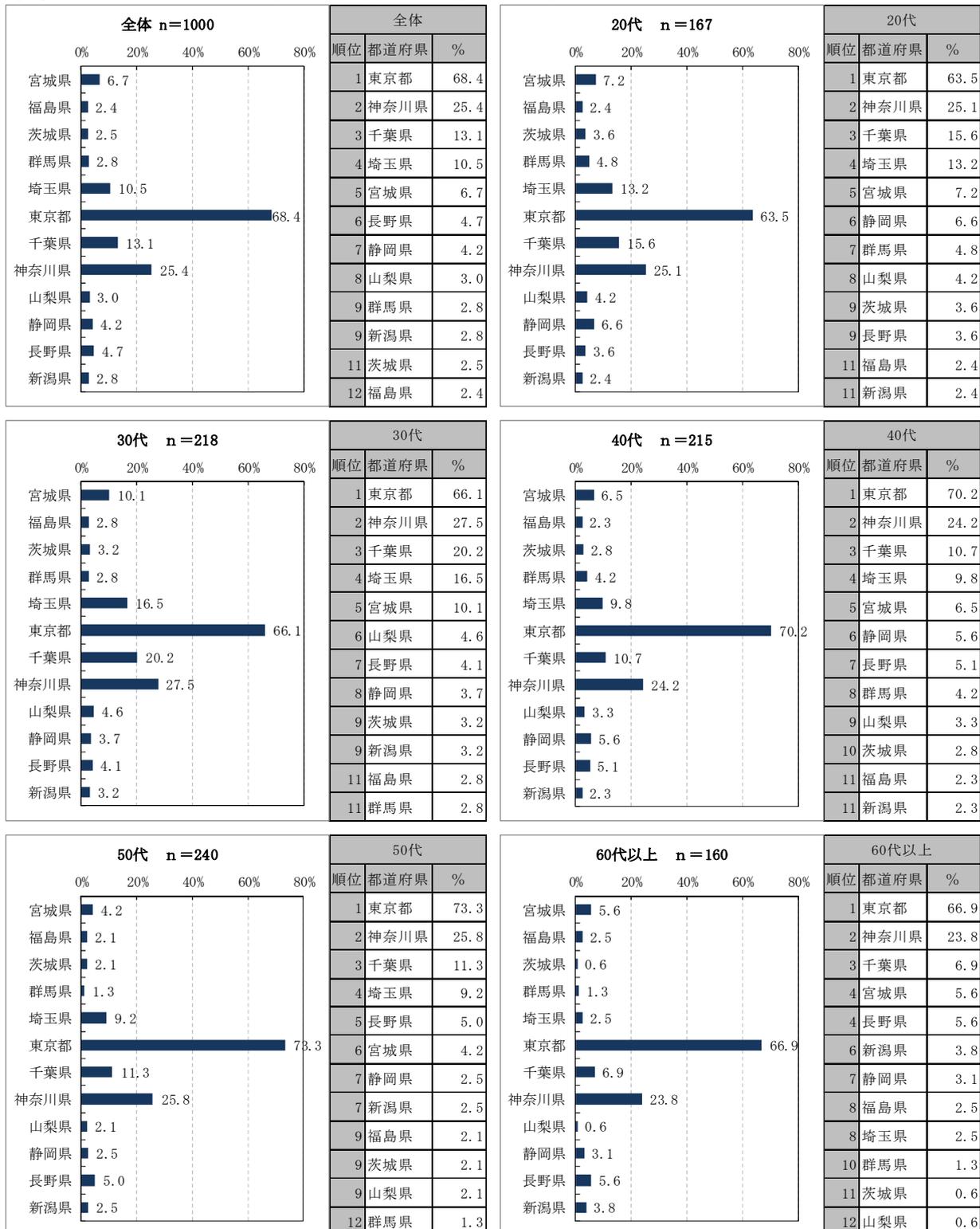
⑦買い物が楽しめる

「買い物が楽しめる」で栃木県より魅力を感じる都県は、全体でみると「東京都」(68.4%)が最も多く、次いで「神奈川県」(25.4%)となっている。

年代別にみても、概ね同じ傾向を示している。

図 I -3-(2)-⑦. 栃木県より魅力を感じる都県[買い物] (複数回答)

【Q7】旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を項目ごとにお教えてください。(お答えはそれぞれいくつでも) (N=1000)



# I. 県内居住者

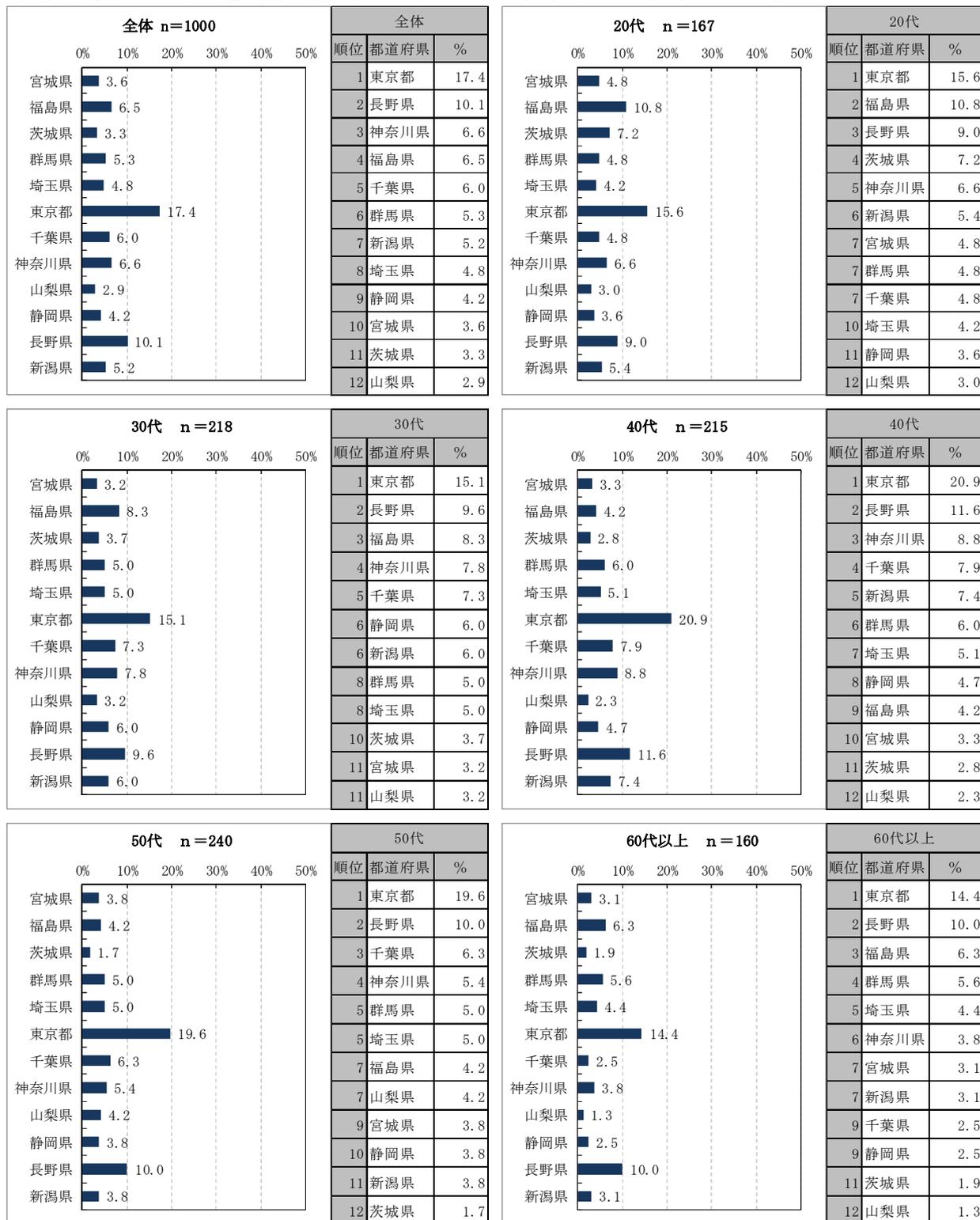
## ⑧スポーツが楽しめる

「スポーツが楽しめる」で栃木県より魅力を感じる都県は、「東京都」(17.4%)が最も多く、次いで「長野県」(10.1%)となっている。

年代別にみても、概ね同じ傾向を示している。

図 I-3-(2)-⑧. 栃木県より魅力を感じる都県[スポーツ] (複数回答)

【Q7】 旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を項目ごとにお教えてください。(お答えはそれぞれいくつでも) (N=1000)



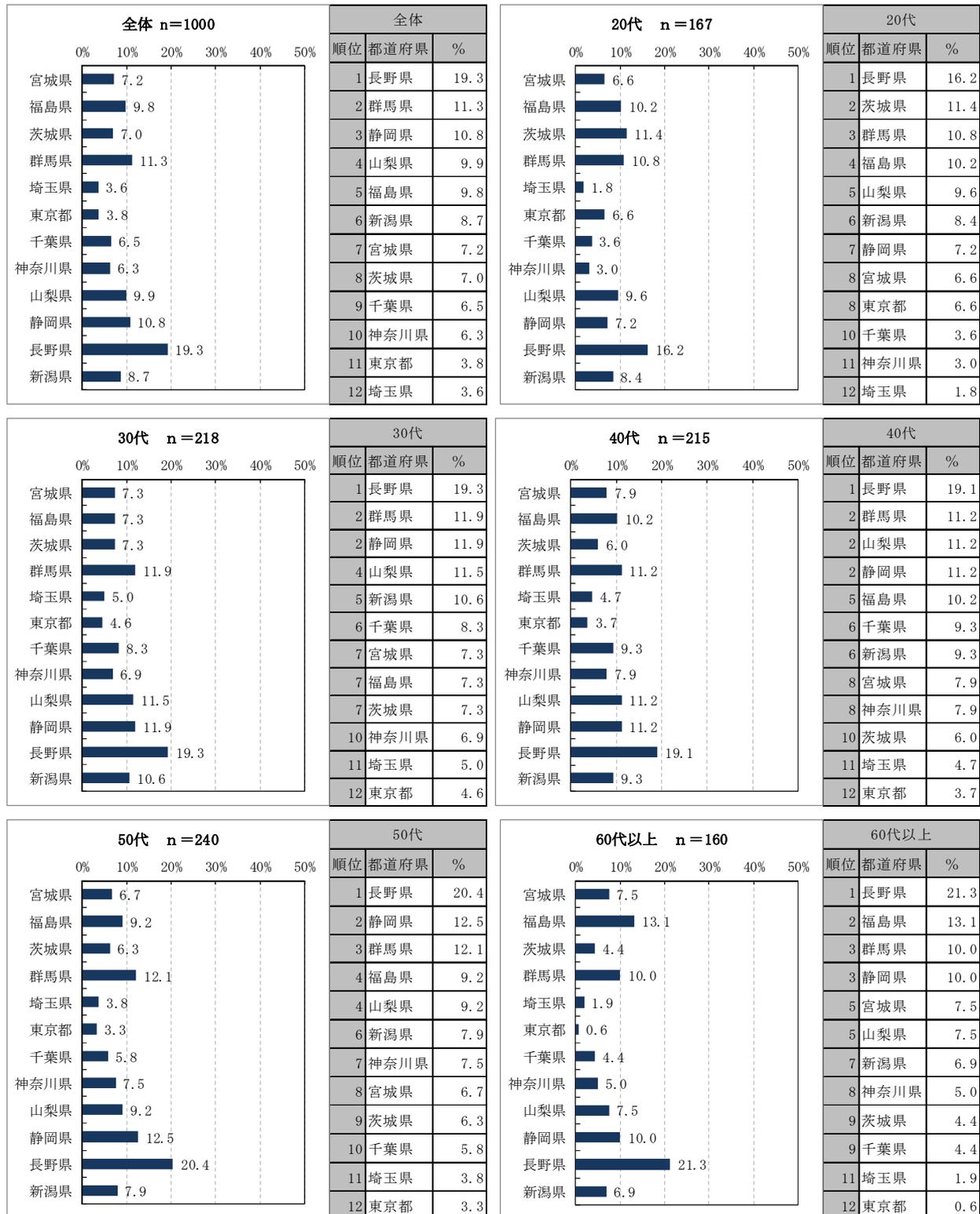
⑨アウトドアが楽しめる

「アウトドアが楽しめる」で栃木県より魅力を感じる都県は、全体でみると「長野県」(19.3%)が最も多くなっている。

年代別にみても、概ね同じ傾向を示している。

図 I -3-(2)-⑨. 栃木県より魅力を感じる都県[アウトドア] (複数回答)

【Q7】 旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を項目ごとにお教えてください。(お答えはそれぞれいくつでも) (N=1000)



# I. 県内居住者

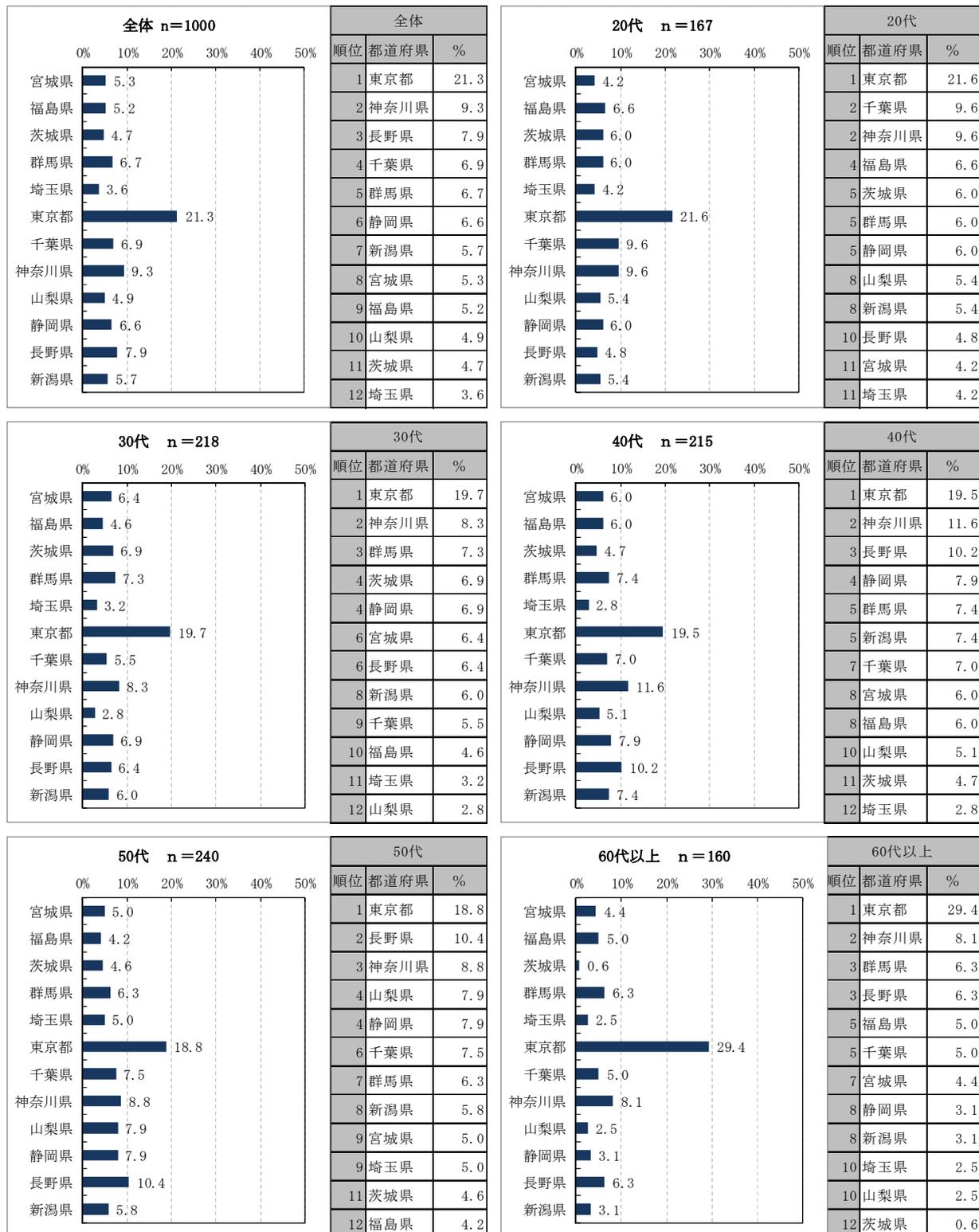
## ⑩各種体験が楽しめる

「各種体験が楽しめる」で栃木県より魅力を感じる都県は、「東京都」(21.3%)が最も多くなっている。

年代別にみても、概ね同じ傾向を示している。

図 I-3-(2)-⑩. 栃木県より魅力を感じる都県[各種体験] (複数回答)

【Q7】旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を項目ごとにお教えてください。(お答えはそれぞれいくつでも)(N=1000)



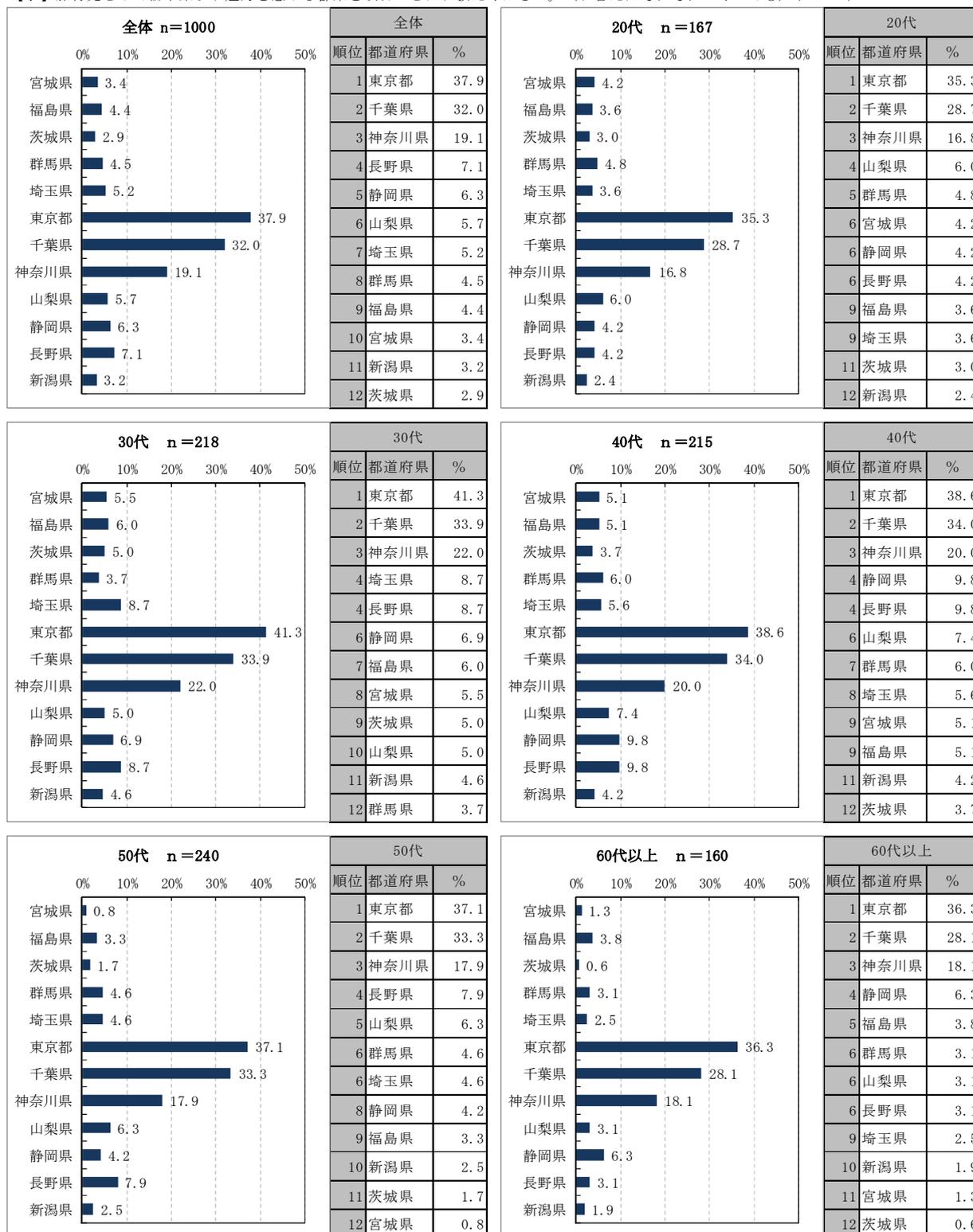
⑪ レジャー施設

「レジャー施設」で栃木県より魅力を感じる都県は、「東京都」(37.9%)が最も多く、次いで「千葉県」(32.0%)、「神奈川県」(19.1%)となっている。

年代別にみても、概ね同じ傾向を示している。

図 I-3-(2)-⑪. 栃木県より魅力を感じる都県[レジャー施設] (複数回答)

【Q7】旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を項目ごとにお教えてください。(お答えはそれぞれいくつでも) (N=1000)



# I. 県内居住者

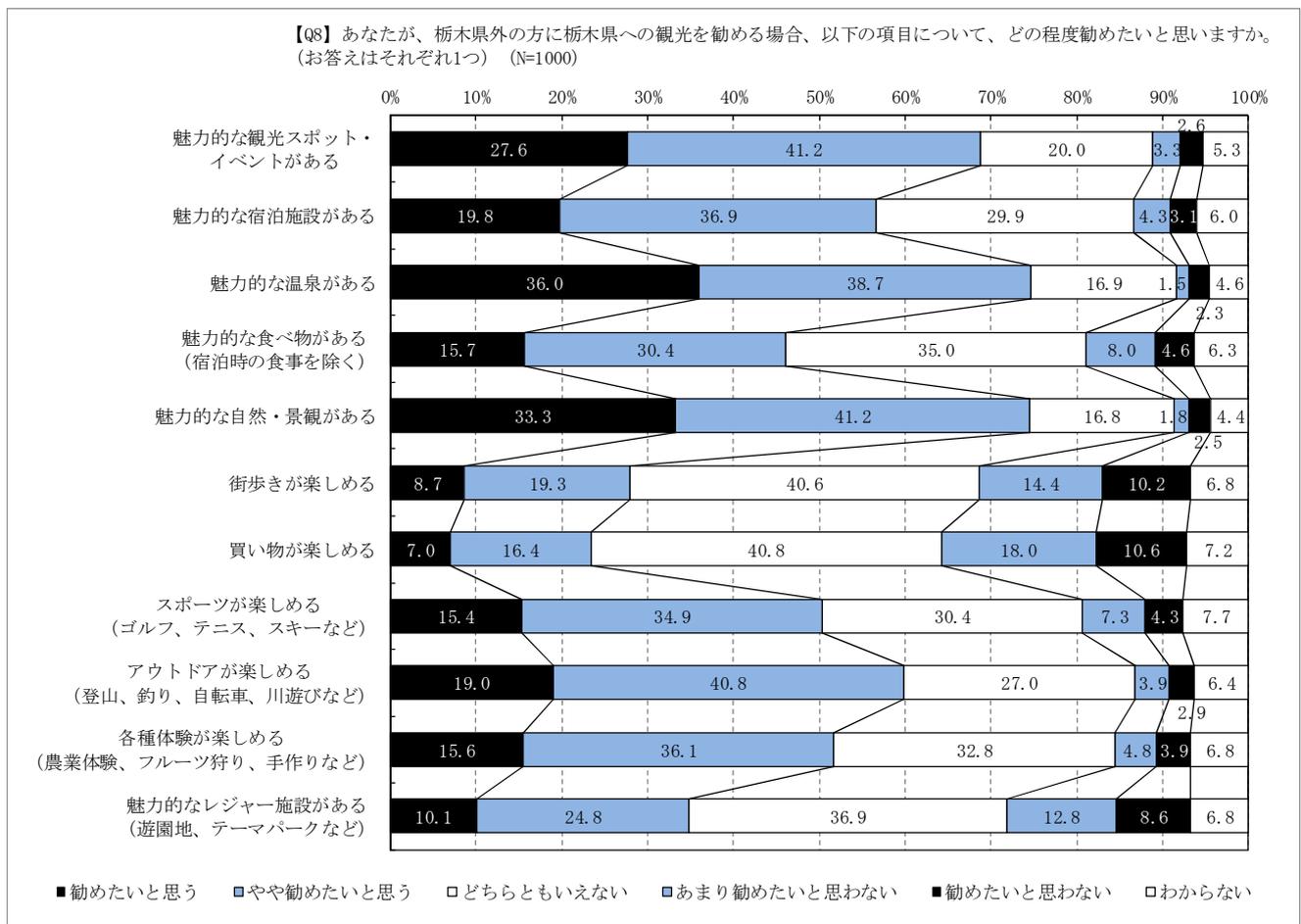
## 4. 栃木県観光を勧めたい項目

### (1) 栃木県観光を勧めたい項目

栃木県への観光を勧める場合に何を勧めたいかをみると、「魅力的な温泉がある」が「勧めたいと思う」と「やや勧めたいと思う」の合計で74.7%と最も多く、次いで「魅力的な自然・景観がある」(74.5%)、「魅力的な観光スポット・イベントがある」(68.8%)、「アウトドアが楽しめる」(59.8%)、「魅力的な宿泊施設がある」(56.7%)、「各種体験が楽しめる」(51.7%)、「スポーツが楽しめる」(50.3%)、「魅力的な食べ物がある」(46.1%)となっている。

一方、「勧めたいと思わない」と「あまり勧めたいと思わない」の合計でみると、「買い物が楽しめる」(28.6%)が最も多く、次いで「街歩きが楽しめる」(24.6%)、「魅力的なレジャー施設がある」(21.4%)となっている。

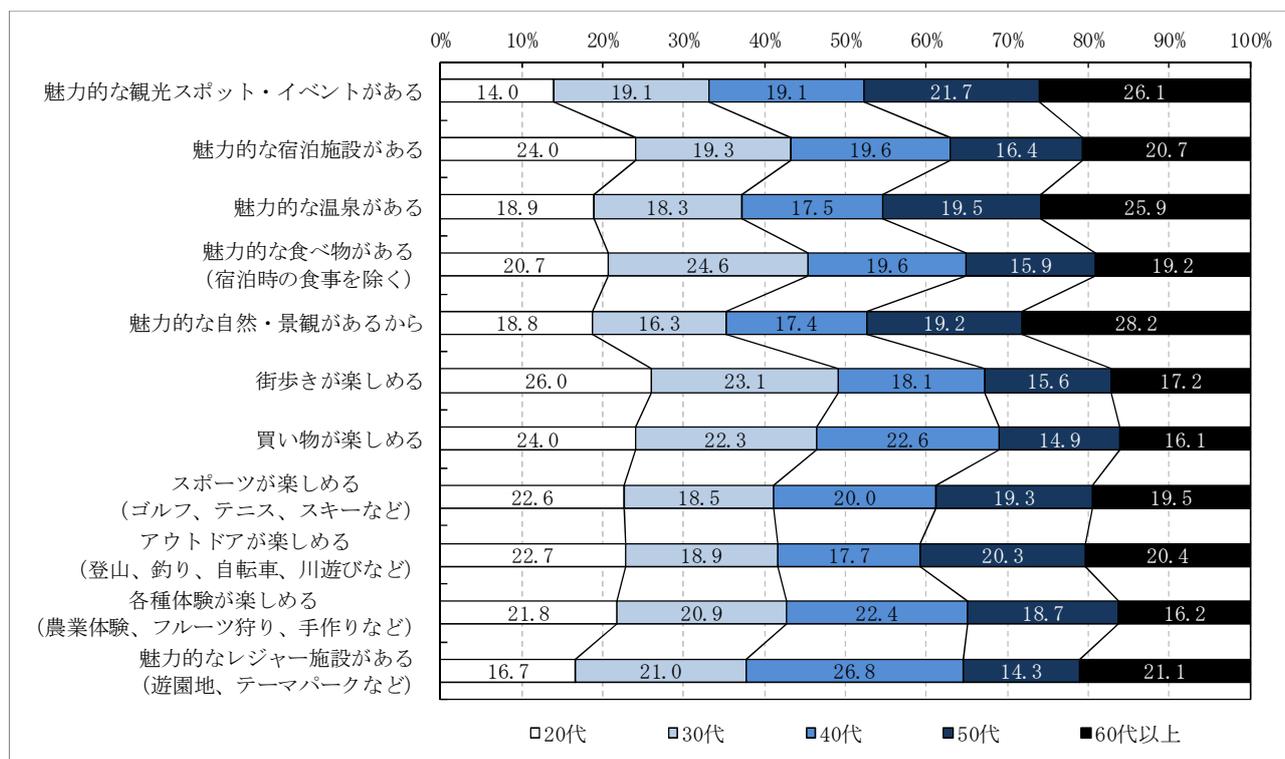
図 I-4-(1). 栃木県観光を勧めたい項目（単一回答）



(2) 「勧めたいと思う」の年代別内訳

栃木県への観光を勧めたい項目の「勧めたいと思う」の年代別内訳をみると、「魅力的な観光スポット・イベントがある」、「魅力的な温泉がある」、「魅力的な自然・景観がある」では50代以上の割合が多くなっている。一方、「街歩きが楽しめる」、「買い物が楽しめる」では30代以下の割合が多くなっている。

図 I-4-(2). 「勧めたいと思う」の年代別内訳（複数回答）



(注) 各年代の母数が異なるため、母数が200になるように補正。(元の母数 20代：n=167、30代：n=218、40代：n=215、50代n=250、60代以上n=160。)